

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		えびす夙川		公表日		2025年2月28日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・ドアの指ハサミ防止 ・床のカーペット設置 ・綺麗に整頓されていて心地よい。	・ティッシュとスリッパの位置が近い	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		・利用者の欠席が多くなるとスタッフの人数が過多になる ・以前より安定してありがたい。今後も可能な限り配置を適切な数でしてもらいたい。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・必要なものが目に入る場所に設置されている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・リラクセスできる場所として児童たちも過ごしている ・毎日きれいに掃除できている。	・やや床が固く、運動時には注意が必要となっている ・ゴミ箱のゴミは毎日まとめて破棄したい	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1	・二つの部屋を児童たちが考えながら上手に使用している。 ・臨時的個別スペースとしてテントを用意している ・仕切りがあり必要になれば設置できる	・個別で休憩できる場を設置できる場合とできない場合がある。 ・二部屋はありますが、もし二部屋とも使用していた場合(あまり多くはありませんが)、確実に確保できる状態とは言えない。ただ、絶対的に必要性が感じられるほどではないと思う。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1	・事業所の統合に伴い、あらためて検討の場を設定している ・振り返りと事前打ち合わせの時間が十分に取れている	・PDCAサイクルよりも良くも悪くもあまいなことが多いような気がする。 ・事前打ち合わせの際に、SSTの目標を明確にすることが必要だと思う	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	3	・保護者の意向がスタッフに伝えられている	・保護者の意向や支援の流れが把握できていない。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・定期的な面接や、声をかけ気遣いをしていただいている。 ・定期的にスタッフの面談がある ・活動の前後に話し合いの時間があるので、ある程度確保できていると思います。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3		・どのような第三者が介入しているか、わからない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	・必要と思われる研修についての案内があるため、ありがたい。 ・研修を受講する機会が設けられている	・研修の頻度必要に応じて開催はもう少し必要	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1		・作成されているが、うまく共有されていないような気がする。 ・概ね適切であると思うが、自分の指導案には不安が残る	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	1		・作成されているが、うまく共有されていないような気がする。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	1	・クラス前のカンファレンスなどで共有することができている。 ・振り返りや事前打ち合わせて関わるスタッフに発言権がある		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	3		・共有できていない点もあるかとおもう。 ・一部の児童については計画を知らない人もいる。 ・計画の変更時の共有には工夫が必要	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	3	・ハグを使用し、子どもの行動記録をスタッフが閲覧できる	・標準化されたツールは現在用いていないため、検討が必要	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	3	・近隣の商店とのコラボ企画など地域を巻き込んだイベントを実施している	・全職員には共有されていない	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	2	・原案の作成は個人の作業になっているが、プログラム前に内容の共有と検討を行っている	・チームかどうかは不明。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	・いろいろな臨機応変で作っているとおもう。 ・イベントやSSTプログラムの立案で工夫 ・様々なスタッフのイベントの立案と実施		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・受験対策などの個別対応などの実施		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0			

	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・毎回している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6	2		・4つの基本活動について知らない
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	2		・会議について知らない
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	2		・学校との連携がみえないケースがあるので、学校との定期的なカンファレンスをした方が良いとおもう。 ・できている部分とできていない部分がある
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	5		・あまり知らない
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	2		・あまり知らない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	4		・SVは受けていない
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	6		・そのような機会はない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	4		・参加したことがない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	1		・一部の親御さんには状況を伝えられていない
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4		・そのような機会は知らない
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	2		・こどもの意向については確認できていない場合もある
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	2		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	6		・保護者会の実施など行なっているのかわからない。 ・そのような場は参加したことがない ・過去に保護者会を実施したが現在は実施できていない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	3		・SNSは使っていない ・単純に私が見逃しているだけかもしれない。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	3		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		・すべてにおいてマニュアルがあるわけではないと思う
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	2		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	1		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	2		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1		・安全計画は周知されていない
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	2		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	2		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	1			